

【回覧】あしたか



愛鷹小中一貫教育目標(15歳の姿)
志を持ち たくましく生きる人



No.11 令和 3年 1月 7日

令和2年12月 茶畑から撮影



*親子でお読みください

昨年は、本校教育活動にご理解・ご協力
いただき、誠にありがとうございました。

本年もどうぞよろしく願ひいたします。

2021年は、丑(うし)年。干支は辛丑(かのとうし)、諸説ありますが、「牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢(耐える)」、「これから発展する前触れ(芽が出る)」というよう年になる。」とも言われます。新型コロナウイルスの影響で「我慢」する場面が続くことが予想されますが、我慢をバネに「発展」に繋がるよう、一つ一つ着実に積み上げていきたいと思ひます。



3学期は、子供たちにとって進級・進学
の準備を進める時期でもあります。そのために、
具体的な目標を立て、実現に向けて毎日
取り組むことを決めて実行していくよう、
家庭でも学校でも声をかけていきましょ
う。

保護者・地域の皆様へ 学校アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

貴重なご意見もたくさんいただきましたので、今後の学校運営に生かしたいと思ひます。全集計結果等については、1月の分析作業を経て、年度末にお知らせします。今回は、保護者アンケートでいただいたご意見について、一部お答えします。

『コロナ禍の学校行事等について』

→参観日、運動会、修学旅行、自然教室、社会科見学等、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、中止したり、形を変えて実施したりしてきました。これは、これまで実施してきた行事等の目的や実施方法を見直す機会になりました。他校も含め今年度の取組を元に、「教育的価値の大きさ」「行事等の目的」「実施方法」等を検討し、来年度の教育計画に組み込んでいきます。

なお、感染状況によって、今年度同様に計画の変更や中止があることは、ご了承ください。

「いじめが心配」

→いじめは、どこでも起こりうるものです。学校では、学期1回のいじめアンケートを実施し、いじめの訴えの有無にかかわらず個別に話をする機会を設け、いじめの早期対応と共に子供と教師の人間関係づくりに取り組んでいます。

しかし、いじめの芽と思えることは今年も起きています。アンケートに答えたり、担任に訴えたりできればいいのですが、なかなか言い出せない子供もいます。お子様からの訴えや様子の変化等、ご家庭で心配なことがありましたら、ご連絡ください。